

## ■ご使用方法

- 1.上方向からグリップをしっかりと握ります。
- 2.テトラ・ケイン フレックス、補助が必要な足、反対の足、テトラ・ケイン フレックス、補助が必要な足、反対の足…の順に動かしていきます。

- テトラ・ケイン フレックスは、脚部の脚ゴム4点全て地面や、床に接地するように使用します。
- 4点接地で支えるのが基本のため、2点でついた際に4点で支えるようにするための機能が、フレックス機能です。
- グリップ、ハンドル、脚部、脚ゴムに垂直に力がかかるように使用します。

## ■お手入れ方法

- 1.水分や汚れを拭き取ります。  
しつこい汚れは、薄めた中性洗剤に浸した布を固くしぼって拭き取ります。その後、洗剤分等を乾いた布でよく拭き取ります。
- 2.フレックス部分よりギシギシ音が鳴りましたら、別売りの潤滑剤をフレックス部分にスプレーしてください。  
●音が止まります。

### 《推奨品》

株式会社タイホーコーザイ 潤滑剤PN55

**▲注意** 本体損傷の原因となります。

- 金属製たわし、ブラシなどは使わないでください。
- 磨き成分の入った洗剤、漂白剤は使わないでください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

## ■保管方法

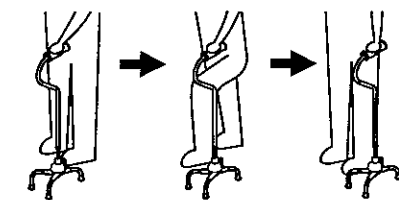
- 1.お手入れ方法に従った後、室内の湿気の少ない、風通しのよいところに保管してください。

## 仕様

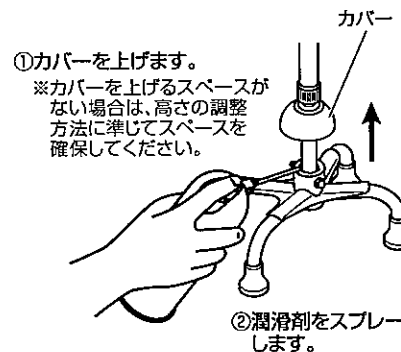
品名：軽量マグネシウム合金製 歩行補助4点杖「テトラ・ケイン フレックス」  
材質：【ハンドル・脚部】マグネシウム合金 【グリップ】エラストマー樹脂 【脚ゴム】エラストマー樹脂  
【インサートロックピン】真ちゅう、樹脂 【スライドロックナット】アルミニウム 【蓄光リング】合成樹脂  
重量：(約)【S】500g【M】530g  
寸法：長さ(約)【S】61~76cm【M】71~86cm  
脚部 左右幅(約)共通22cm 前後奥行(約)共通16cm  
垂直耐重量：75kg以内  
日本製

※上記仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

【保証規定】別途添付の保証書をご覧ください。



テトラ・ケイン フレックス 補助が必要な足 反対の足



### ①カバーを上げます。

※カバーを上げるスペースがない場合は、高さの調整方法に準じてスペースを確保してください。

### ②潤滑剤をスプレーします。

- 脚ゴムが磨耗したり、破れた場合は使用を中止し、新しい脚ゴムと交換してください。
- 交換用の脚ゴムは、当社またはお買い求めの販売店でご購入ください。
- 磨耗、破損などによるグリップの交換につきましては、当社またはお買い求めの販売店までご連絡ください。



軽量マグネシウム合金製 歩行補助4点杖

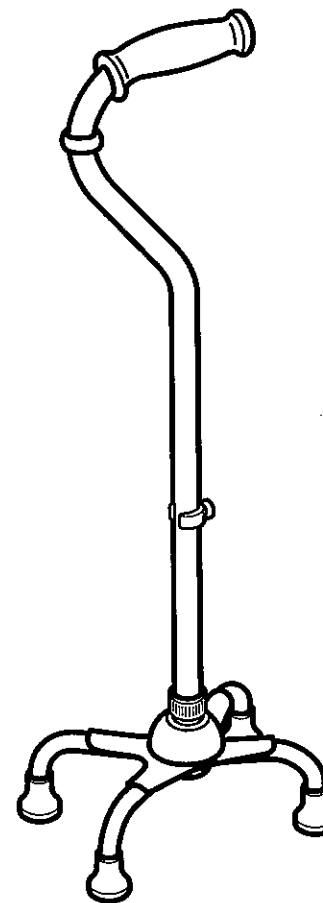
# テトラ・ケイン フレックス

サイズ：S・M

取扱説明書

このたびは「テトラ・ケイン フレックス」をお買い求めいただきありがとうございます。ご使用前にはこの取扱説明書をよく読んで、正しく安全にお使いください。

- この説明書は、必要な時にすぐ取り出せるように、大切に保管してください。
- 当商品に関するお問い合わせは、当社(裏面記載)もしくはお買い求めの販売店にご連絡ください。



## ■用途

- 1本杖での歩行が不安定な人が、安定して歩行できるように補助的に使用するための器具です。
- 歩く練習を行なう補助になります。
- 歩く時のバランスを補います。(安定性を高める)

## ■特徴

- 軽量マグネシウム合金製です。
- 4点式のため、1点式よりも安定して荷重をかけられます。
- 2点の脚で接地しても、杖と脚部にフレックス機能が働き、4点接地しやすくなっています。
- 1cm単位で高さ調節ができます。
- 渋めの「日本古色」でキズのつきにくい特殊塗装。
- 蓄光リング付で、暗所でも一定時間視認可能です。
- 加工が難しいといわれるマグネシウム合金を自社で成型加工。
- グリップ、脚ゴムが交換できます。

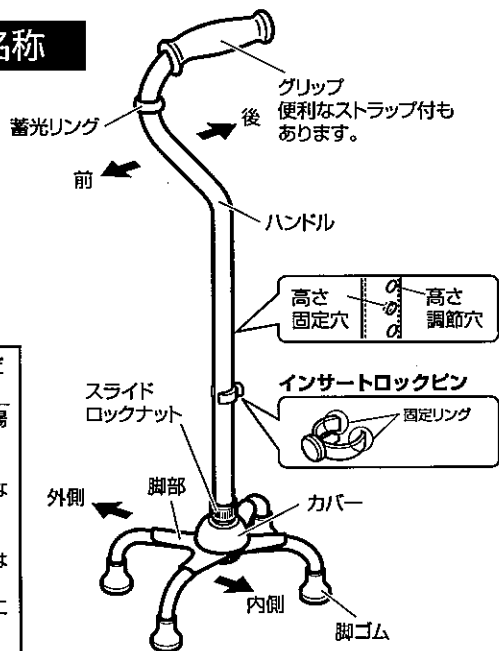
## ■製造販売元

田辺プレス株式会社  
〒955-0814 新潟県三条市金子新田984-21  
電話：0256-32-1492 FAX：0256-35-8095  
e-mail：tbpres@ginzado.ne.jp

2016.1

製造販売元 田辺プレス株式会社

## 各部の名称



### 警告 死亡又は重度の障害を負う可能性など重大な事故に至る行為。

- 脚先の脚ゴムが4点全部が水平に接地できない場所では使用しないでください。
- 段差や斜面では使用しないでください。
- 柔らかい地面、雪道、滑りやすい所では使用しないでください。
- 登山用として使用しないでください。
- 道路側溝や凹みのある場所、杖の先、脚ゴムがまき込むような場所では使用しないでください。
- 変形や傷がついた場合、使用を中止し、取扱店に相談してください。
- 温泉や、浴室での使用は控えてください。

次のような場合の使用には適しません。  
購入時はそうでなくても、次のような状態になった場合は、使用を中止してください。

- 杖なしでの自立歩行ができない。(手すりにつかまらなければ立ってられない。手すりにつかまり、伝わらなければ歩行できない。介助者に手伝ってもらわなければ、立ってられない、歩行できない。)
  - リハビリ中など、体重の一部を支えないと歩行できない。
- ※ただし、医師などの専門家のご指導のもとでの使用は、この限りではありません。

### 注意 ケガや器具損傷の原因となります。

- 垂直耐荷重 (75kg) を超えた力をかけないでください。
- テコのように使ったり、ハンドル、脚部に横方向からの力をかけないでください。
- 火気に近づけないでください。
- 暖房器具の近く、直射日光が当たる場所、自動車内など高温になるところに置かないでください。
- 水に浸したり、濡れたまま放置しないでください。
- 氷点下などの低温になるところに置かないでください。
- 子供の遊び道具にしないでください。
- 振り回さないでください。
- 分解、改造はしないでください。
- 本書記載以外の用途には使用しないでください。

異常を感じた場合は、使用を中止し、当社又は  
お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、ケガや器具損傷などの原因となります。

## ご使用前の準備

使用前にガタつき、ハンドルのキズ、脚ゴムの劣化等各部に異常がないことを確認してからお使いください。

1. 左側・右側、使用する向きを調節します。
2. 身体に合った高さに調節します。
3. インサートロックピンが確実に高さ調節用固定穴に入り固定されていることを確認します。
4. スライドロックナットが確実に締め付けられていることを確認します。

### 左用・右用の向きの変更方

1. スライドロックナットを左に1回転させゆるめます。
2. インサートロックピンを引き抜きます。
3. ハンドルを回転させ、脚部の開き角度の大きい方を内側(身体側)になるようにグリップの向きを変えます。
4. 合わせた向きで、ハンドルの高さ調整穴と内側の脚部の高さ固定穴の位置を合わせます。
5. 合わせた高さ固定穴にインサートロックピンを差込み、ハンドルに固定させます。
6. スライドロックナットを右に回して確実に締め付けます。

### 高さの調節方法

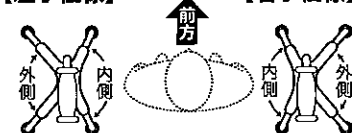
1. スライドロックナットを左に1回転させゆるめます。
2. インサートロックピンを引き抜きます。
3. 使用する高さで、ハンドルの高さ調整穴と内側の脚部の高さ固定穴の位置を合わせます。
5. 合わせた高さ固定穴にインサートロックピンを差込み、ハンドルに固定させます。
6. スライドロックナットを右に回して確実に締め付けます。固定していることを確認します。

注意 スライドロックナットは1回転以上ゆるめないでください。

### 高さ調節の目安

- テトラ・ケイン フレックス脚部の中心を突く側の足先前方外側20cm、肘は30度屈曲した状態でのグリップ位置が良いとされています。
- 
- 簡単に高さを測る方法としては、力を抜いて手を垂らし、床から手首までの高さを測ると、ほぼその目安になります。
  - リハビリ中など医師等の専門家のご指導のもとで使用する場合は、その指示に従ってください。

### 【左手仕様】

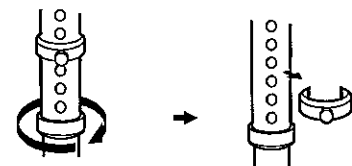


### 【右手仕様】

脚部の開き角度の大きい方を内側(身体側)、開きの角度が狭い方を外側にします。

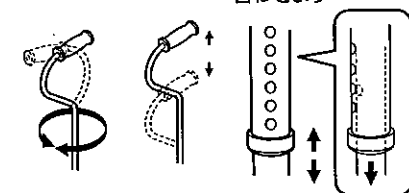
スライド  
ロックナット  
をゆるめます(1回転)

インサートロックピン  
を引き抜きます



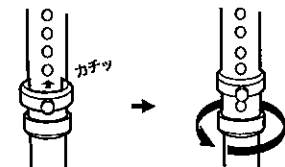
方向の調節

高さ調整穴の位置を  
合わせます



インサートロックピン  
を差し込みます

スライド  
ロックナット  
を締めます



使用中にインサートロックピンが抜けないよう、インサートロックピンの径が硬く、強く押さないで固定できないようにしてあります。